

科目名		TOEIC対策 2							年度	2025	
英語科目名		TOEIC Preparation 2							学期	後期	
学科・学年		情報ビジネス科 1年次		必／選	選	時間数	45	単位数	3	種別※	講義
担当教員		会田 美佳			教員の実務経験		有	実務経験の職種		講師	
【科目の目的】											
この科目の目的は、学生が英語の基礎力を最優先に強化し、TOEICテストの400点台レベル以上の語彙力と文法力を獲得することです。学生はリーディングとリスニングのスキル向上を通じてTOEICテストに対する準備を行います。											
【科目の概要】											
この科目では、英語の基礎的な文法や語彙から始めながら、TOEICテストの要求する400点台レベル以上のスコアを目指します。リーディングセクションとリスニングセクションの対策を中心に行い、実際の試験形式に慣れることを重視します。											
【到達目標】											
語彙力と文法力 リーディング理解力 聴解力 スピーキングスキル ライティングスキル											
【授業の注意点】											
TOEICを受験すること。 授業態度と取り組みは成績に大いに反映する。 下記の授業計画はあくまでも予定であり、受講生の習熟度に応じて適宜進度や内容を調整する。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力		
到達目標 A	TOEIC 400点台以上の語彙力と文法力を適切に理解し、文章を組み立てる能力を示す。		TOEIC 400点台以上の語彙力と文法力を持ち、一定のレベルで文章を組み立てる能力を持つ。		TOEIC 400点台以上の語彙力と文法力に関して基本的な理解があり、簡単な文章を組み立てる能力を示す。		TOEIC 400点台以上の語彙力や文法力に一部課題があり、文章の組み立てや表現に限定的な難しさがある。		TOEIC 400点台以上の語彙力や文法力の理解が不十分であり、適切な文章の組み立てが難しい場合が多い。		
到達目標 B	TOEIC 400点台以上のリーディング理解力を持ち、幅広い文章や会話を理解する能力を示す。		TOEIC 400点台以上のリーディング理解力を持ち、一般的な文章や会話を理解する能力を持つ。		TOEIC 400点台以上のリーディング理解力に基本的な理解があり、簡単な文章や会話を理解する能力を示す。		TOEIC 400点台以上のリーディングに一部課題があり、文脈に応じた理解が限定的な場合がある。		TOEIC 400点台以上のリーディングの理解が不足しており、文章や会話の理解がほとんどできない場合が多い。		
到達目標 C	TOEIC 400点台以上の聴解力を持ち、幅広い会話や音声を理解する能力を示す。		TOEIC 400点台以上の聴解力を持ち、一般的な会話や音声を理解する能力を持つ。		TOEIC 400点台以上の聴解力に基本的な理解があり、簡単な会話や音声を理解する能力を示す。		TOEIC 400点台以上の聴解に一部課題があり、文脈に応じた理解が限定的な場合がある。		TOEIC 400点台以上の聴解の理解が不足しており、会話や音声の理解がほとんどできない場合が多い。		
到達目標 D	TOEIC 400点台以上のスピーキングスキルで意見や情報を流暢に伝える能力を示す。		TOEIC 400点台以上のスピーキングスキルで意見や情報を明確に伝える能力を持つ。		TOEIC 400点台以上のスピーキングスキルで基本的な意見や情報を伝える能力を示す。		TOEIC 400点台以上のスピーキングに一部課題があり、表現や発音に限定的な難しさがある。		TOEIC 400点台以上のスピーキングの能力が不足しており、意見や情報の伝えがほとんどできない場合が多い。		
到達目標 E	TOEIC 400点台以上のライティングスキルで意見や情報を論理的に表現する能力を示す。		TOEIC 400点台以上のライティングスキルで意見や情報を明確に表現する能力を持つ。		TOEIC 400点台以上のライティングスキルで基本的な意見や情報を表現する能力を示す。		TOEIC 400点台以上のライティングに一部課題があり、表現や文法に限定的な難しさがある。		TOEIC 400点台以上のライティングの能力が不足しており、意見や情報の表現がほとんどできない場合が多い。		
【教科書】											
教科書：Successful Steps for the TOEIC L&R Test											
【参考資料】											
プリント（授業中に配布）											
【成績の評価方法・評価基準】											
試験・課題：60% 平常点（出席率、授業態度、授業中の取り組み）：40%											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											
科目名		TOEIC対策 1							年度	2025	

英語表記					学期	評価方法	自己評価
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル		
1	TOEIC対策の導入と目標設定	TOEIC対策の重要性と個人の目標設定の理解	1	TOEICテストの概要	TOEIC対策の意義と目標の明確化	3	
			2	スコア目標の設定			
			3				
2	リスニング基礎	TOEICリスニングセクションの基本的なアプローチを学ぶ	1	リスニングテクニック	リスニングスキルの向上	3	
			2	基本的なリスニング練習			
			3				
3	リーディング基礎	TOEICリーディングセクションの基本的なアプローチを学ぶ	1	リーディングテクニック	リーディングスキルの向上	3	
			2	基本的なリーディング練習			
			3				
4	語彙力強化	TOEICの語彙力向上を目指して語彙学習を行う	1	TOEICに頻出の語彙	語彙力の拡充と語彙問題への対応	3	
			2	語彙テスト			
			3				
5	文法力強化	TOEICの文法問題に対応するための文法学習を行う	1	TOEICに関連する基本的な文法	文法の理解と文法問題の解答スキル	3	
			2	文法テスト			
			3				
6	リスニング中級	TOEICリスニングセクションの中級のなスキルを磨く	1	中級レベルのリスニング練習	中級レベルのリスニングスキルの向上	3	
			2	モックテスト			
			3				
7	リーディング中級	TOEICリーディングセクションの中級のなスキルを磨く	1	中級レベルのリーディング練習	中級レベルのリーディングスキルの向上	3	
			2	モックテスト			
			3				
8	リスニング高度	TOEICリスニングセクションの高度なスキルを磨く	1	高度なリスニング練習	高度なリスニングスキルの向上	3	
			2	模擬試験			
			3				
9	リーディング高度	TOEICリーディングセクションの高度なスキルを磨く	1	高度なリーディング練習	高度なリーディングスキルの向上	3	
			2	模擬試験			
			3				
10	スコアアップ戦略	高スコア獲得のための戦略と対策を学ぶ	1	スコアアップのポイント	スコア向上のための戦略的なアプローチ	3	
			2	模擬試験分析			
			3				
11	模擬試験と分析	実際の模擬試験を受験し、結果を分析する	1	実際のTOEIC模擬試験	テストの模擬運用と弱点の洗い出し	3	
			2	正誤分析			
			3				
12	問題解決と対策	過去の問題をもとに対策を学ぶ	1	過去問題の解答と解説	過去問題を通じたスキル強化と対策の習得	3	
			2	対策方法の確立			
			3				
13	スピーキングスキル	TOEICスピーキングセクションの基本的なスキルを学ぶ	1	スピーキングテクニック	スピーキングスキルの向上と発音の改善	3	
			2	簡単なスピーキング練習			
			3				
14	スピーキング練習とフィードバック	スピーキング練習とフィードバックを通じて向上する	1	複数のトピックに関するスピーキング練習	スピーキングスキルの実践と向上	3	
			2	フィードバック			
			3				
15	最終模擬試験と振り返り	これまでの学習を総仕上げし、最終模擬試験を受験	1	最終模擬試験	実戦形式のテストと総合的な振り返り	3	
			2	授業全体の振り返り			
			3				
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							